

市政発展へのご尽力に感謝

平成30年度つがる市表彰式

つがる市表彰式が10月31日、松の館で開催されました。

今年度は、行政連絡員、消防団員および交通安全母の会会長として地方自治の発展などに貢献した3人に、功労賞が贈られました。

式典では、福島市長が受賞者一人一人に表彰状と記念品を手渡し「皆さまの献身的なご苦労と、皆さまを支えたご家族に敬意を表します。培ってこられた経験と英知で一層のご指導をお願いしますが」とあいさつ。受賞者を代表して花岡トキさんが「ふるさとへの力になろうと活動してきましたが、これも地域の方々のご理解があつてこそ。この榮譽を励みに、ますます住みよいまちとなるよう努力していきます」と謝辞を述べました。



表彰状を受け取る佐藤さん



感謝の言葉を述べる花岡さん

功労賞

市民または市に縁故の深い方で、福祉、勸業、地方自治、教育、文化などの各分野において市の発展に寄与し、優れた功績のあった方に贈られます。



長谷川 豊勝氏
(68歳・木造越水)

平成9年4月から平成30年3月までの永きにわたり、木造町とつがる市の行政連絡員として行政連絡業務に精励し、行政運営に貢献した。



佐藤 公雄氏
(60歳・稲垣町沼館)

昭和56年7月から平成29年9月までの永きにわたり、稲垣村とつがる市の消防団員として生命財産の保護に努め、消防行政の推進に貢献した。



花岡 トキ氏
(80歳・木造末広)

昭和45年4月から平成29年3月までの永きにわたり、木造町交通安全母の会会長およびつがる市交通安全母の会連合会会長として交通安全思想の普及高揚に努め、交通事故の抑止に貢献した。

第14回つがる市総合文化祭

市文化団体協議会（鳴海賢治会長）主催による「第14回つがる市総合文化祭」が11月3日、4日の2日間、松の館を主会場に開催されました。

舞台発表部門では、参加した市内16の文化団体が日本舞踊、コーラス、レクリエーションダンスなど多彩なステージを披露し観衆を魅了。作品展示部門では、絵画、生け花、書道など20団体の作品が展示されたほか、今回は木造出身の画家・松木満史氏の作品展示コーナーが設けられ、訪れた市民らの目を楽ませていました。



木造民謡愛好会



藤間流 藤堂会



木造高校OB吹奏楽団「フレンドリー」



レディース・つがる



稲垣大正琴サークル



松木満史氏作品展示



旧家模型クラブ

作品展示部門



花柳流 軍力京和会



浅草遠州一瀧流



稲垣木版画サークル



遠州流茶道連盟木造支部の茶道体験